

令和4年度 決算の概要 (上下水道局)

別府市水道事業会計

1. 決算報告

決算書P1 消費税及び地方消費税込み

収益的収入及び支出（経営活動に伴い発生する収支）

収入は前年度比 1.3%増の2,491,186千円、支出は前年度比 1.3%増の2,239,164千円

収入決算額 2,491,186 千円 (前年度比 32,847 千円 1.3 % 増)

支出決算額 2,239,164 千円 (前年度比 29,371 千円 1.3 % 増)

2. 損益計算(純利益)

決算書P3 消費税及び地方消費税抜き

純利益(決算報告の収益的収入及び支出から消費税及び地方消費税を控除して算出)

令和4年度の純利益は177,864千円を計上 (前年度比6,678千円増、3.9%増)

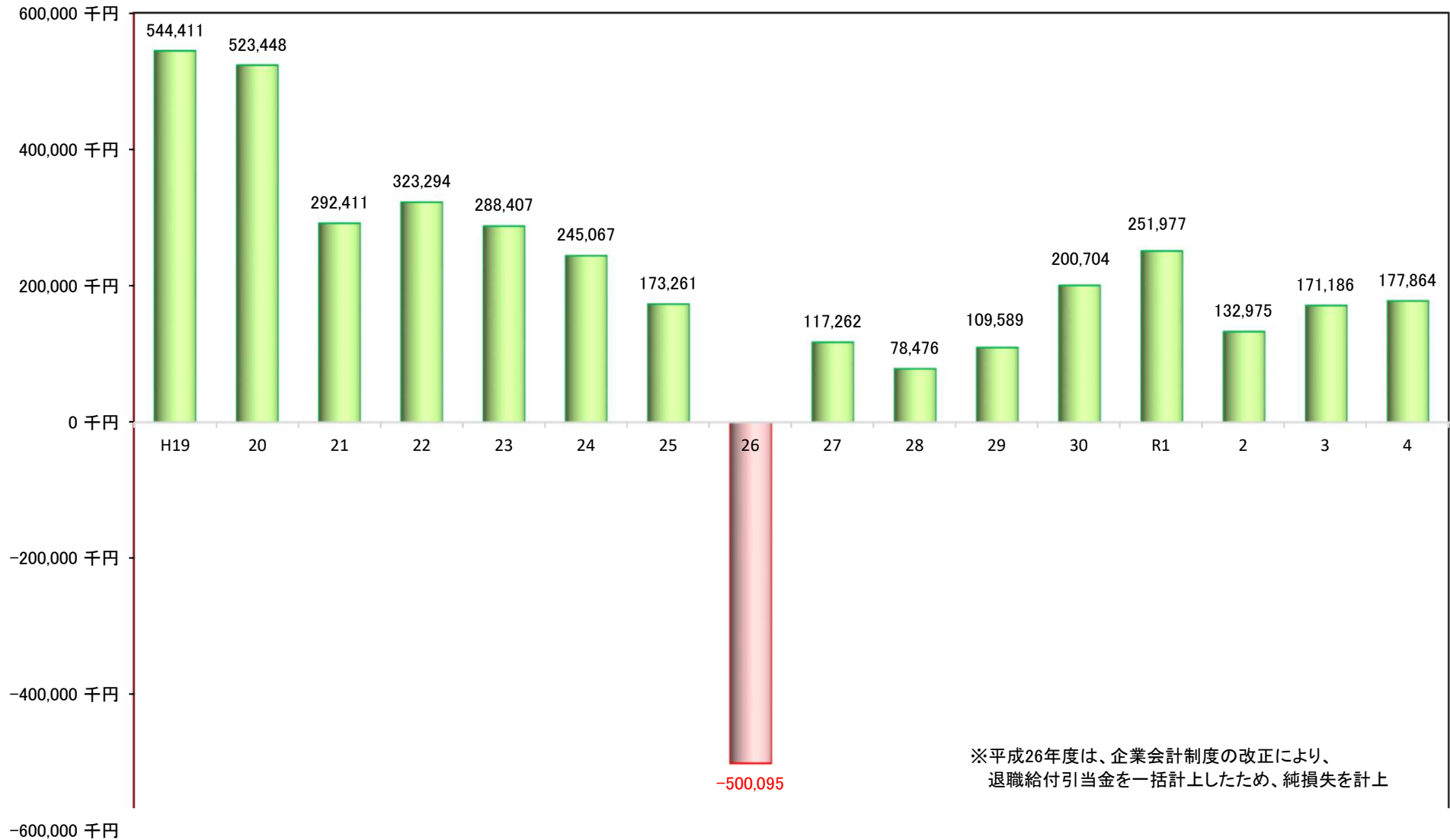
収入決算額 2,270,485 千円

支出決算額 2,092,621 千円

純利益 177,864 千円

(前年度比 6,678 千円 3.9 % 増)

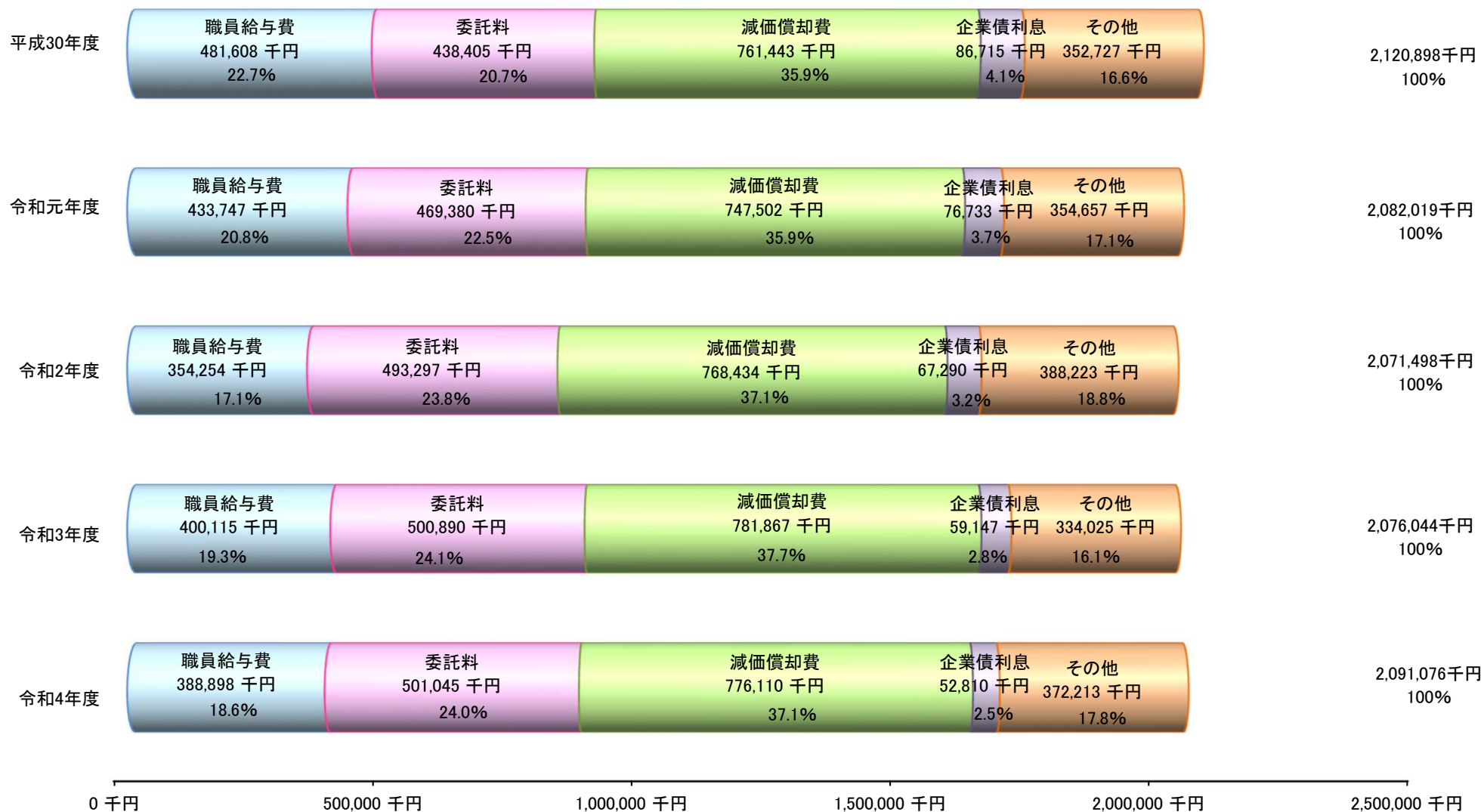
(参考)純利益(純損失)の推移



(参考)収入決算額の推移



(参考)支出決算額の推移

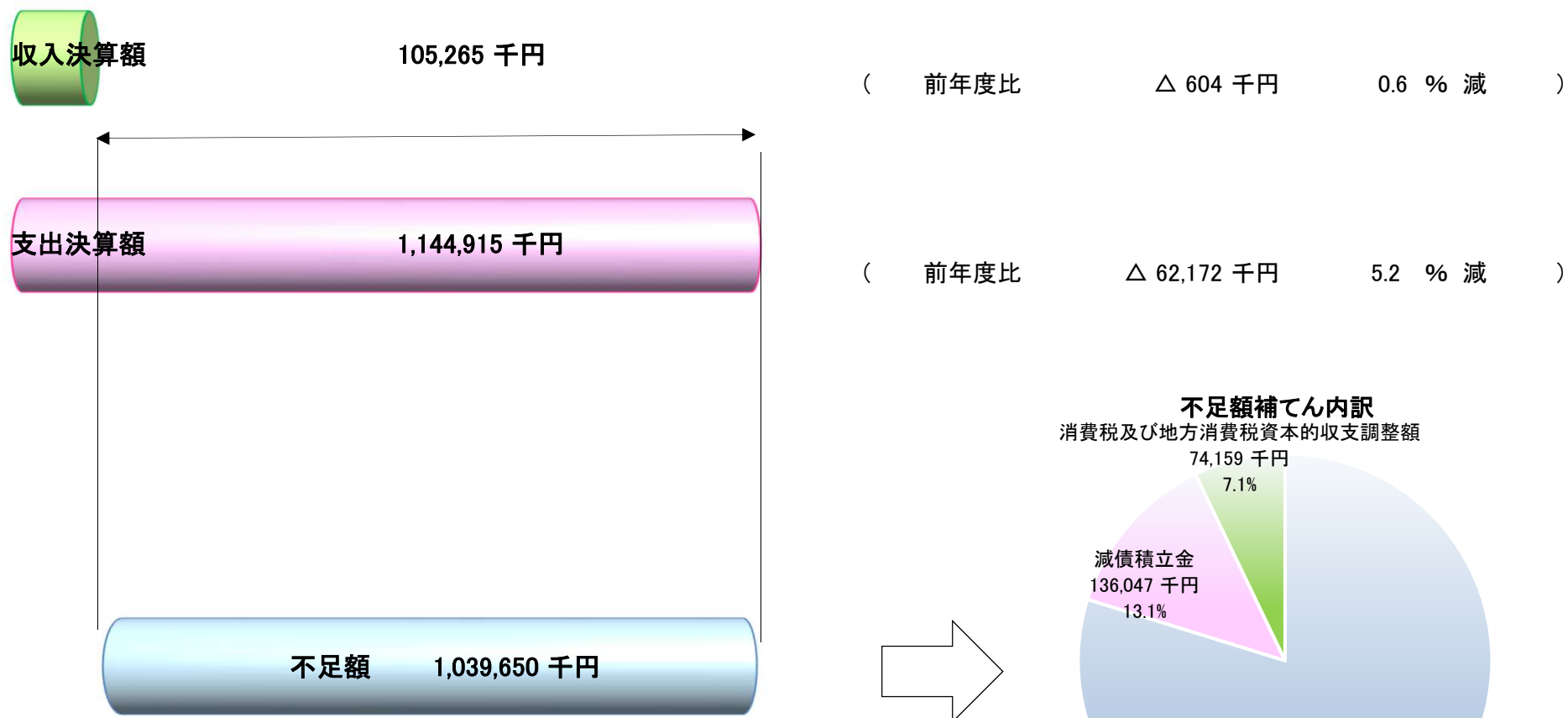


3. 決算報告

決算書P2 消費税及び地方消費税込み

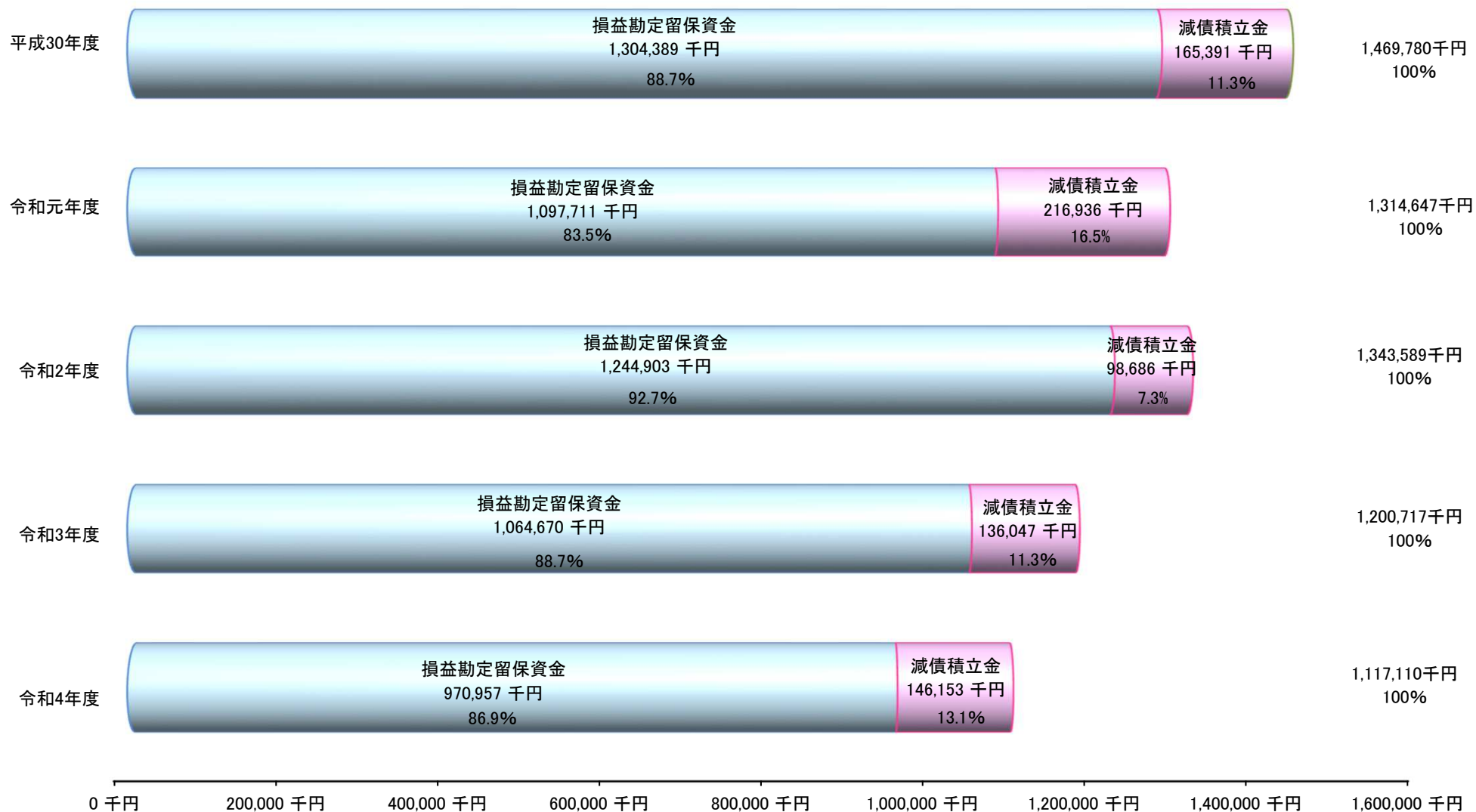
資本的収入及び支出（水道施設整備などに伴い発生する収支）

収入は前年度比 0.6%減の105,265千円、支出は前年度比 5.2%減の1,144,915千円



不足額については、過年度分損益勘定留保資金や減債積立金等を充当しました。

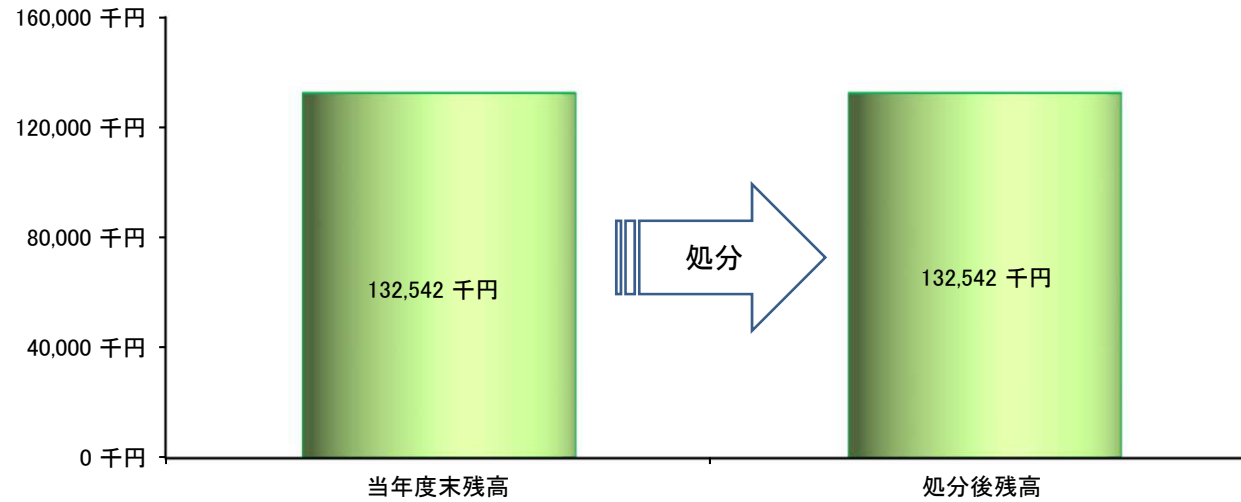
(参考)財源の推移



4. 剰余金の処分

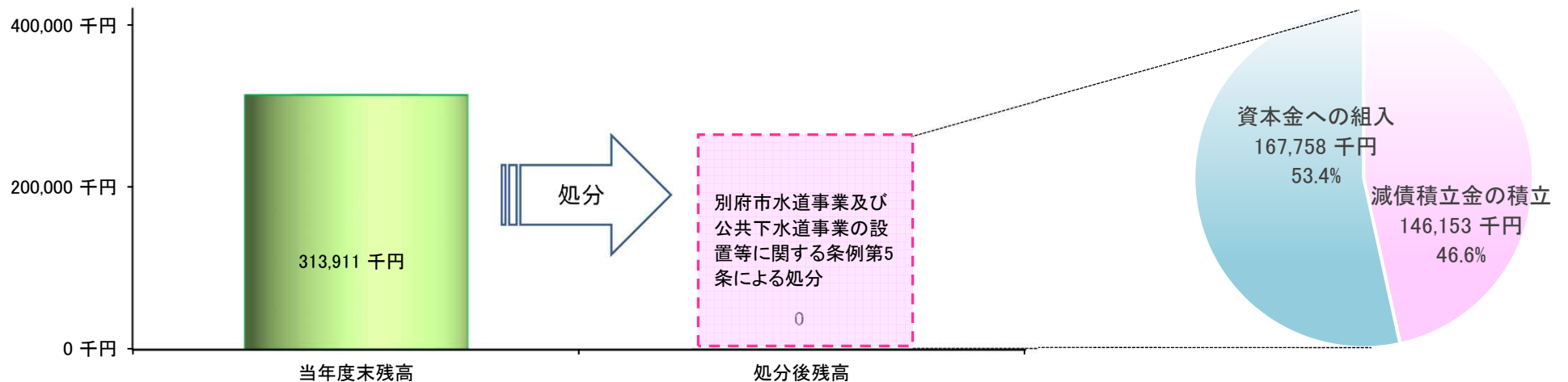
決算書P4

資本剰余金(条例に基づき、処分)



令和4年度は処分がありませんでした

未処分利益剰余金(条例に基づき、処分)



5. 令和4年度に実施した主な事業

決算書P11～20 消費税及び地方消費税込み

施設拡張改良事業 10,242千円

安全かつ安定した水道水を継続して供給するため、市内に点在する経年化した施設及び設備の更新を行い、強靱な水道施設の構築を図るため、タタラ水源地2号取水ポンプ取替工事などを実施しました。



タタラ水源地2号取水ポンプ取替工事

配水管整備事業 293,788千円

災害時における強靱性を確保し、適正な水圧及び水量を利用者に対して公平に提供できる効率的かつ経済的な配水管網の整備を、漏水防止対策の強化も考慮して、令和4年度 朝見水系500mm配水本管布設工事などを、市内各所において実施しました。(延長距離 2,800m)



令和4年度 朝見水系500mm配水本管布設工事

朝見浄水場既存施設更新事業 418,703千円

本市の基幹浄水場である朝見浄水場内の経年化した施設及び設備について更新を行い、安全な浄水処理能力及び安定した給水体制の持続及び向上を図るため、朝見浄水場PAC注入設備及び洗浄水槽更新工事などを実施しました。

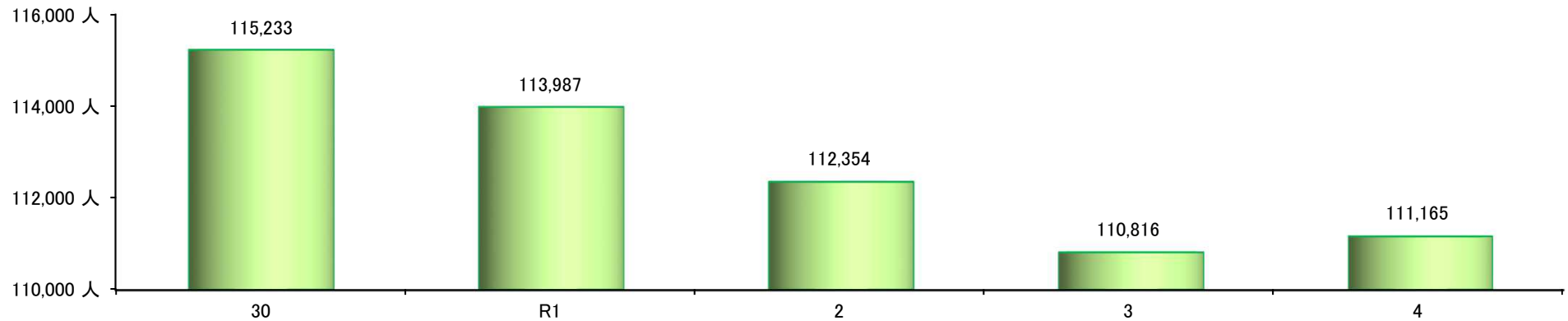
朝見浄水場PAC注入設備及び
洗浄水槽更新工事



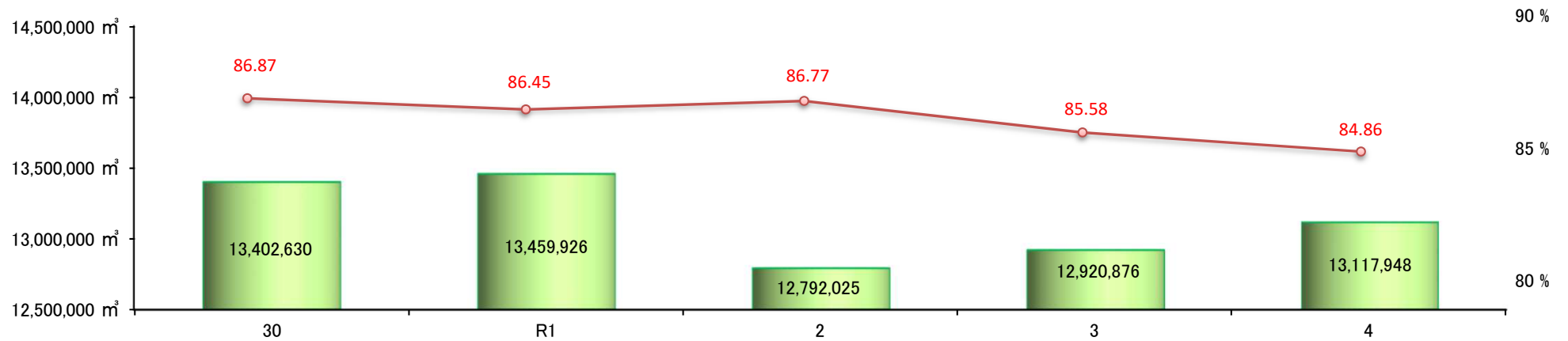
6. 業務量

決算書P23

給水人口の推移(給水区域内で水道を使用している人口)



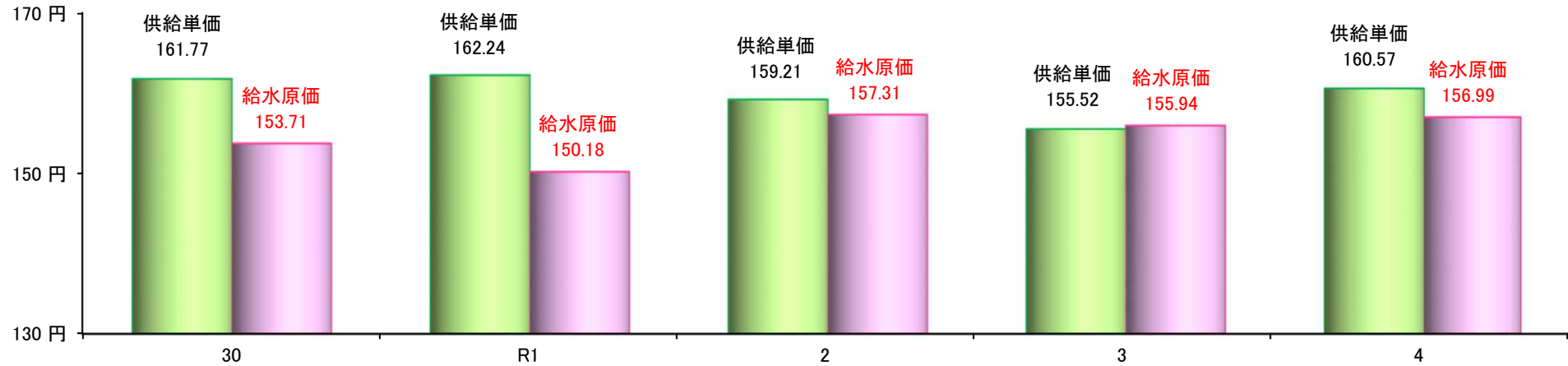
有収水量・有収率 (有収水量=水道料金算出の基礎となる水量 有収率=配水量に対する有収水量の割合で施設の効率性を示す)



7. 供給単価・給水原価

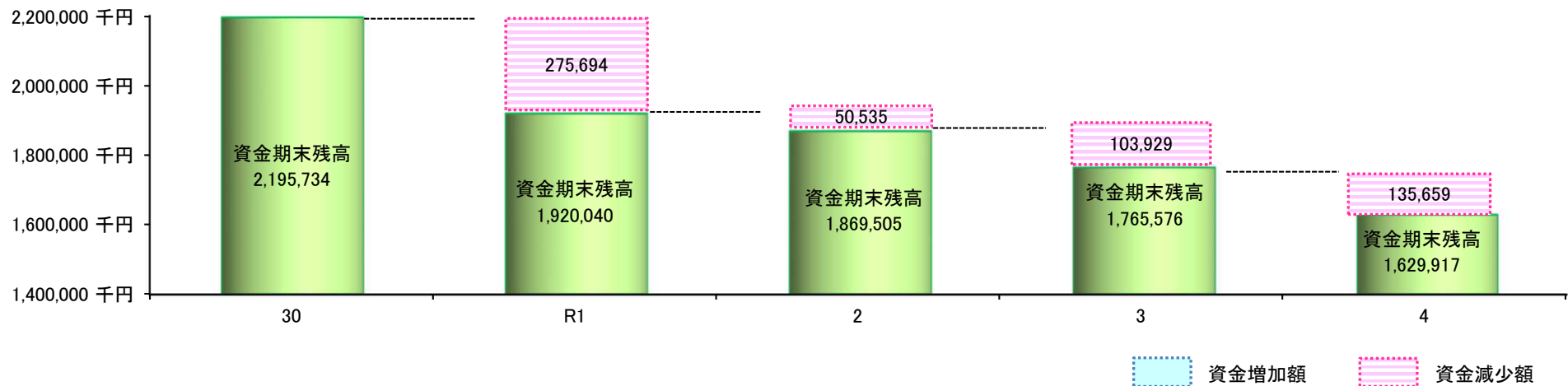
決算書P24～25

供給単価 = 1㎡当たりどれだけの収益を得たかを示す指標 給水原価 = 1㎡当たりどれだけの費用がかかったかを示す指標



8. キャッシュ・フロー（業務活動、投資活動、財務活動による現金の動きを示すもの）

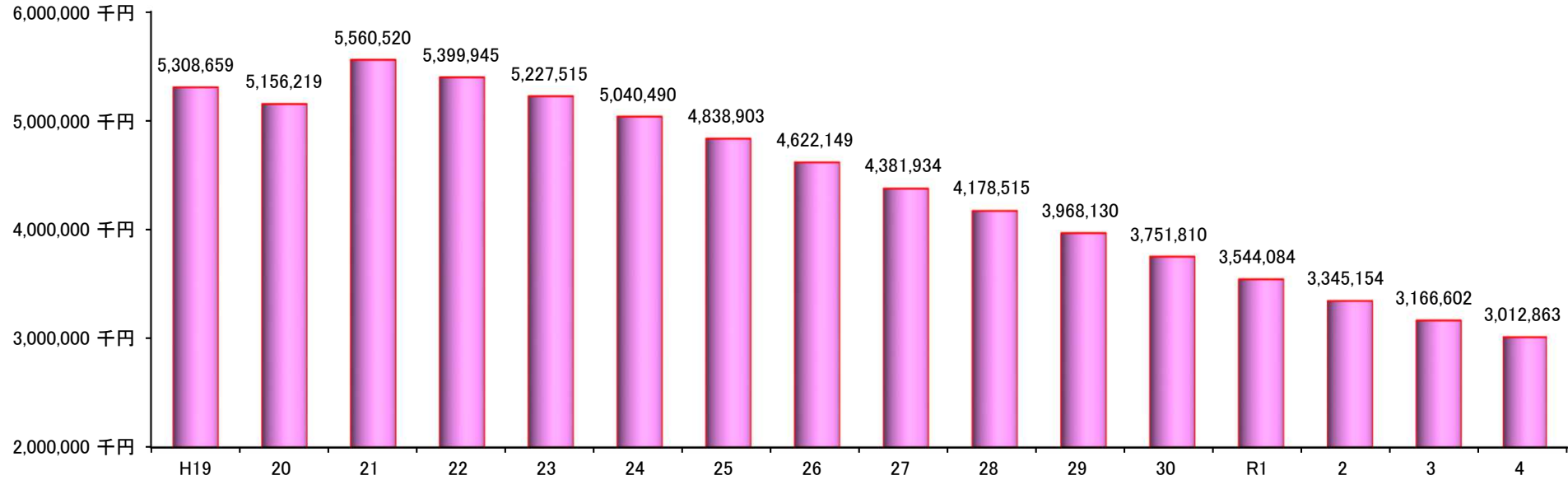
決算書P29



9. 企業債残高の推移（建設改良費の財源に充てるために借り入れた長期借入金）

決算書P41～42

年々、減少傾向で推移しています。



(参考)水道料金の状況（一般家庭用）

別府市の水道料金は、大分県下各市の水道料金と比較して、低い状況となっています。（令和4年4月1日現在）

1ヶ月10m³使用時の水道料金

1(最高)	1,705 円
∩	
10 別府市	1,334 円
∩	
14(最低)	1,100 円
県下平均	1,442 円

1ヶ月20m³使用時の水道料金

1(最高)	3,755 円
∩	
11 別府市	2,924 円
∩	
14(最低)	2,530 円
県下平均	3,057 円

MEMO

A large rectangular area enclosed by a dotted border, intended for writing a memo. The area is currently blank.

別府市公共下水道事業会計

1. 決算報告

決算書P1 消費税及び地方消費税込み

収益的収入及び支出（経営活動に伴い発生する収支）

収入は前年度比 0.6%減の1,949,583千円、支出は前年度比 0.6%減の2,112,519千円

収入決算額 1,949,583 千円

（ 前年度比 △ 11,765 千円 0.6 % 減 ）

支出決算額 2,112,519 千円

（ 前年度比 △ 12,003 千円 0.6 % 減 ）

2. 損益計算(純損失)

決算書P3 消費税及び地方消費税抜き

純損失(決算報告の収益的収入及び支出から消費税及び地方消費税を控除して算出)

令和4年度の純損失は219,068千円を計上（前年度比20,565千円増、10.4%増）

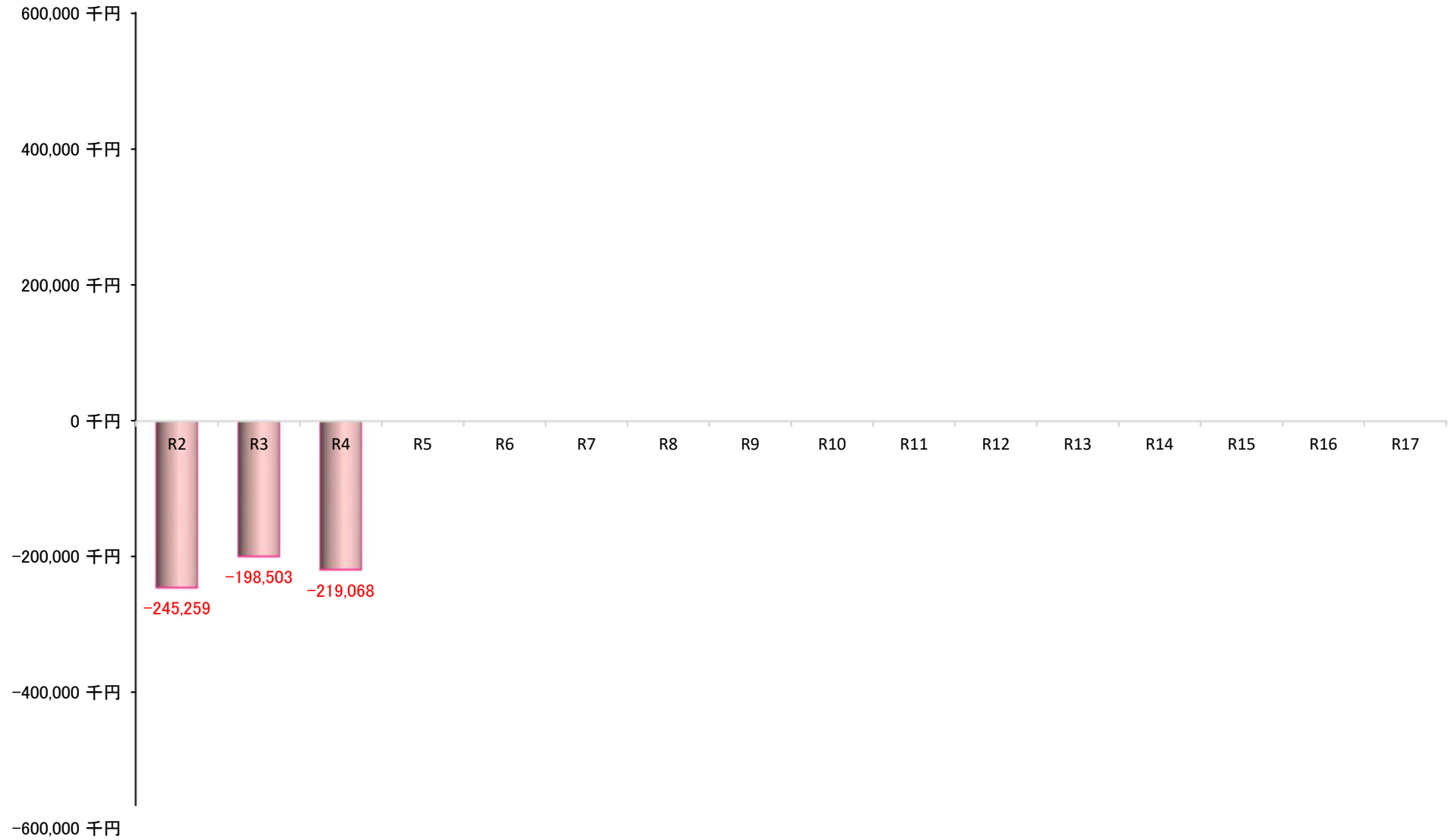
収入決算額 1,846,526 千円

支出決算額 2,065,594 千円

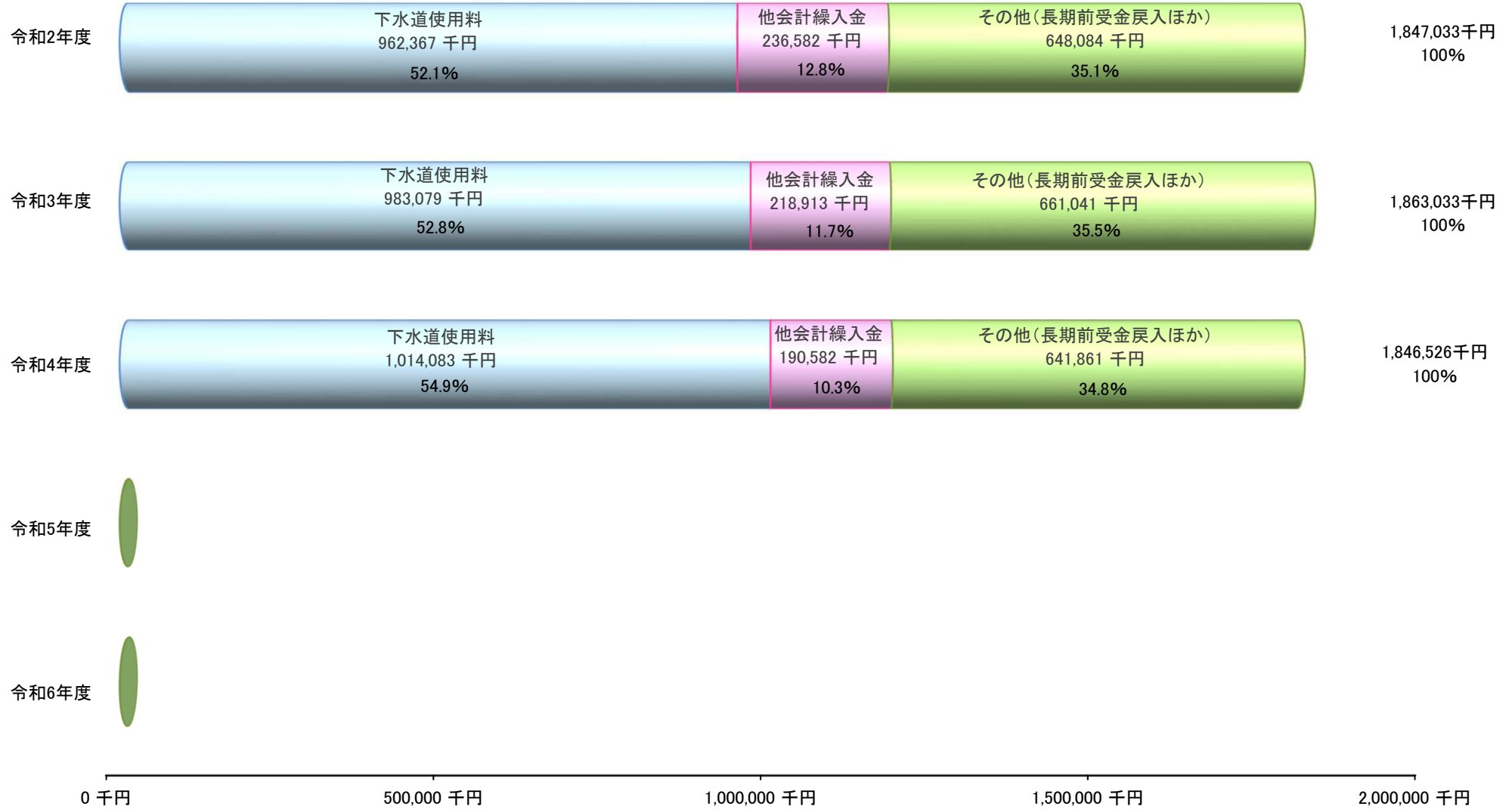
純損失 219,068 千円

（ 前年度比 20,565 千円 10.4 % 増 ）

(参考)純利益(純損失)の推移

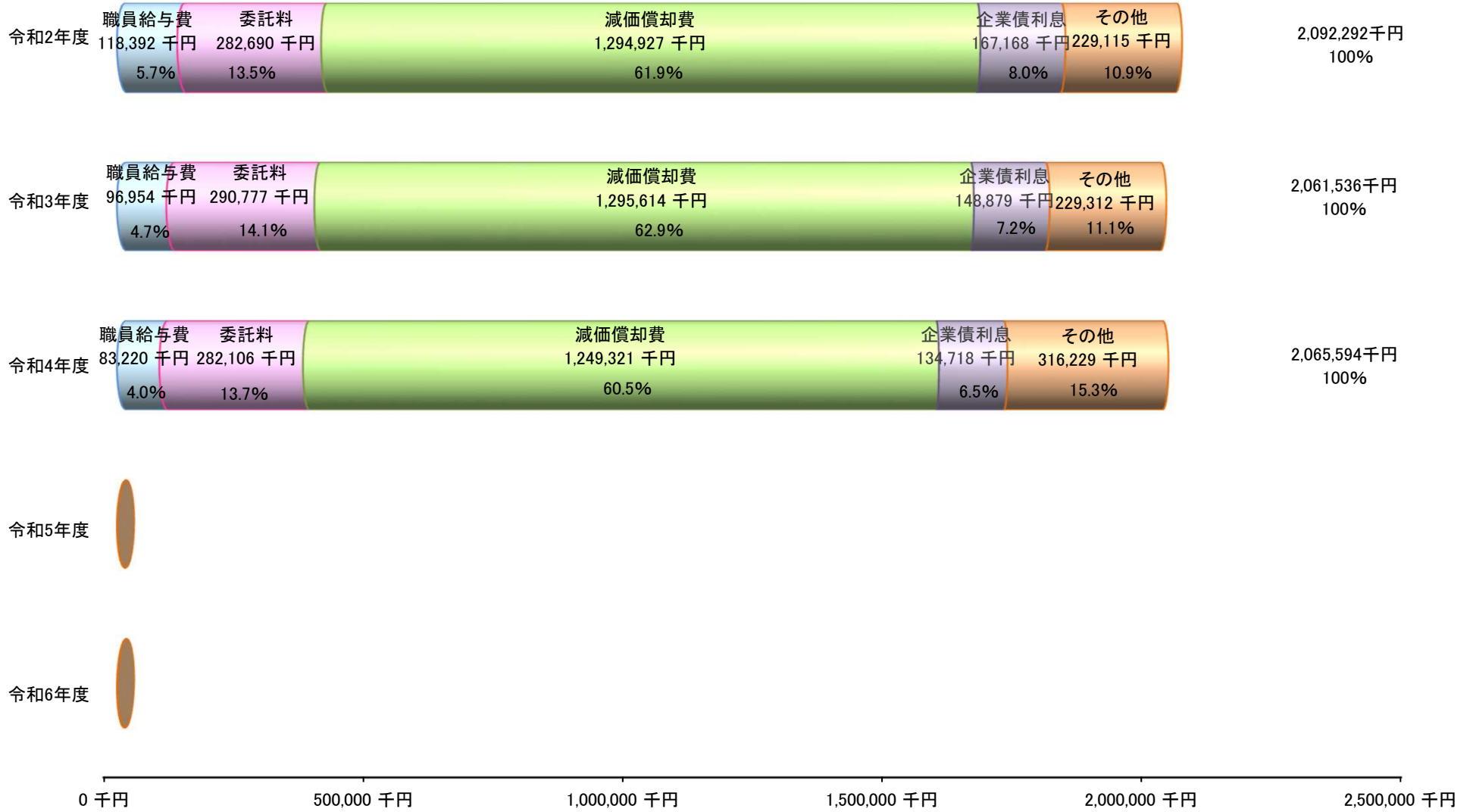


(参考)収入決算額の推移



※令和2・3年度を税抜き表示とした。

(参考)支出決算額の推移



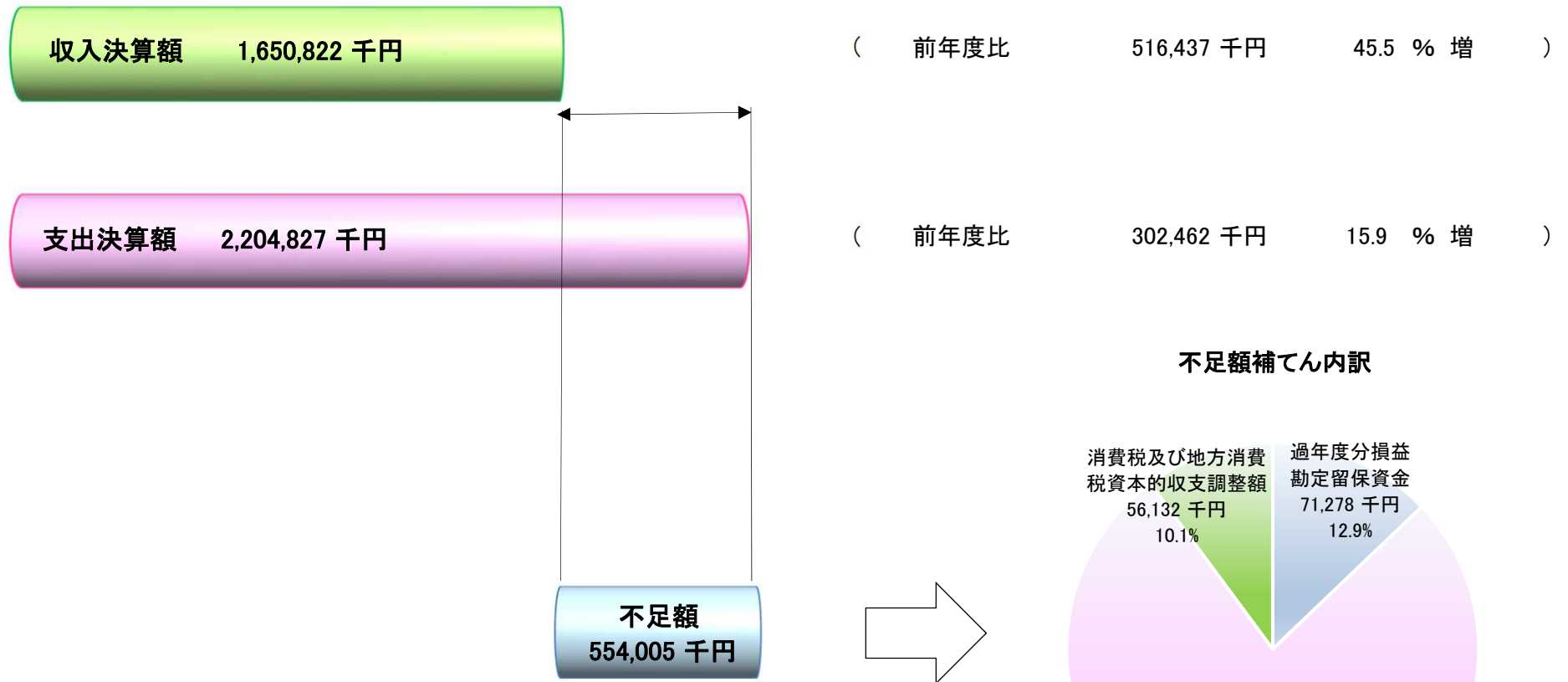
※令和2・3年度を税抜き表示とした。

3. 決算報告

決算書P2 消費税及び地方消費税込み

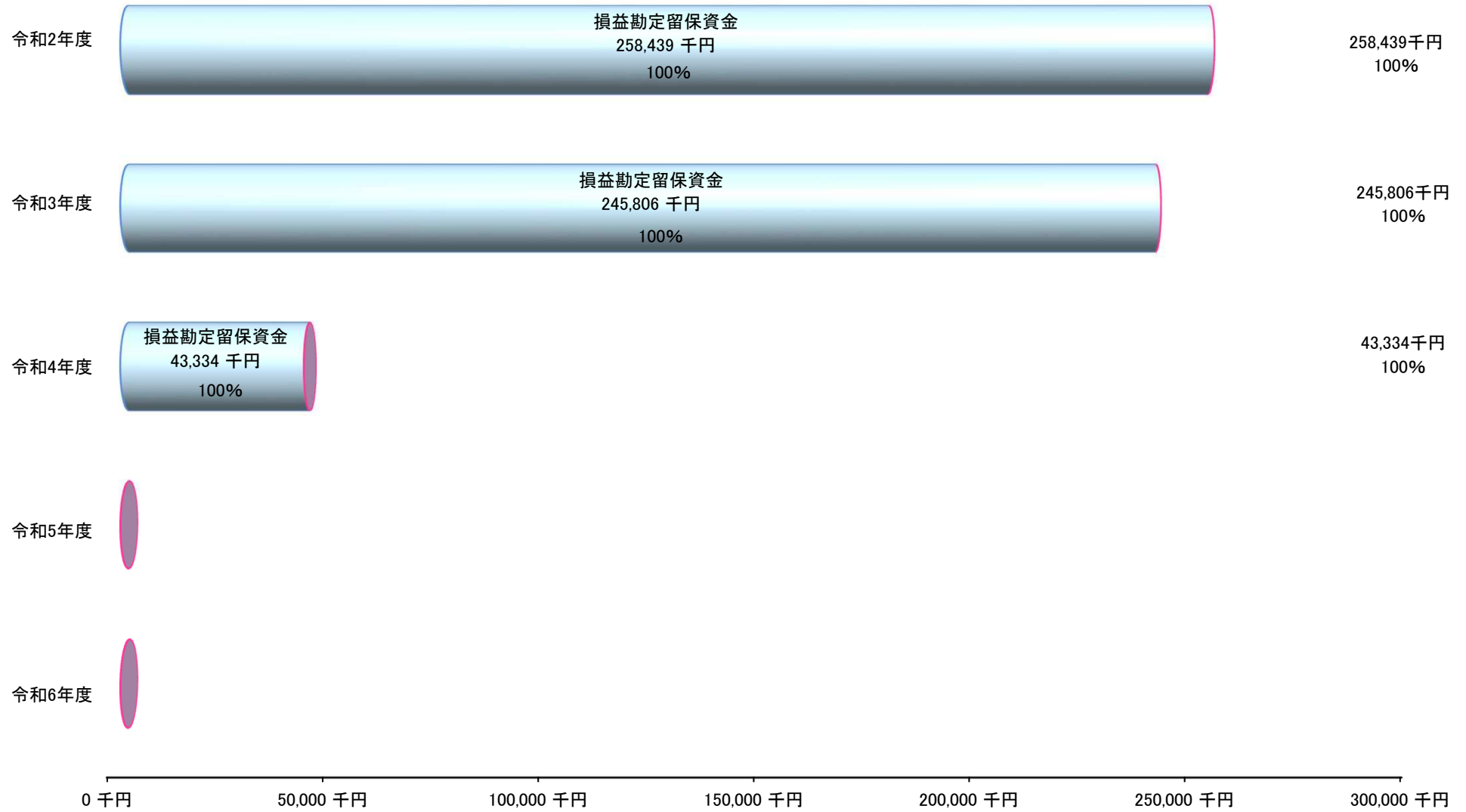
資本的収入及び支出（下水道施設整備などに伴い発生する収支）

収入は前年度比 45.5%増の1,650,822千円、支出は前年度比 15.9%増の2,204,827千円



不足額については、過年度分損益勘定留保資金や当年度分損益勘定留保資金等を充当しました。

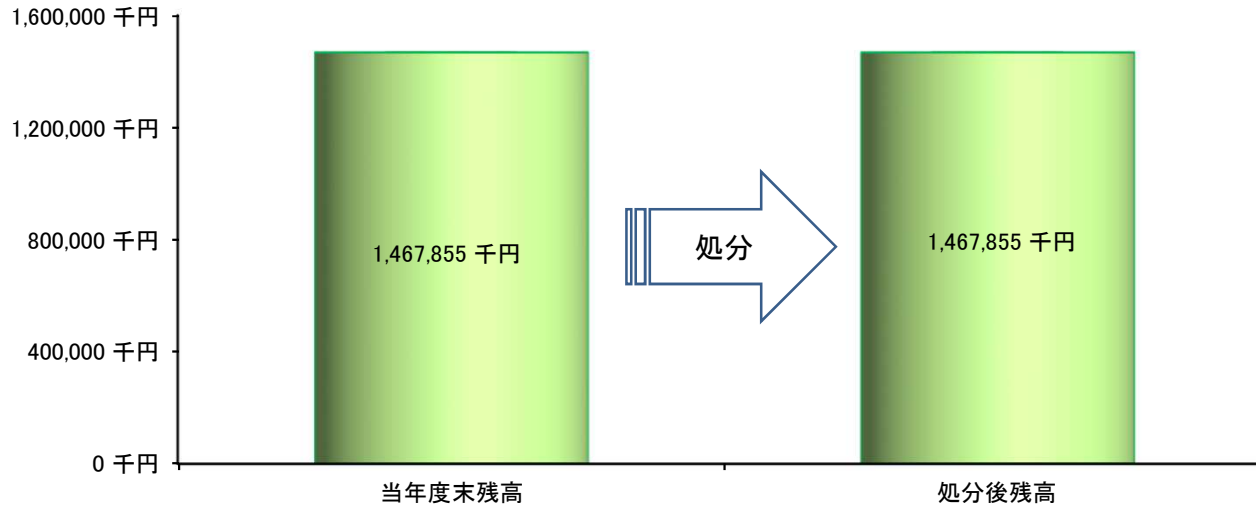
(参考)財源の推移



4. 剰余金の処分

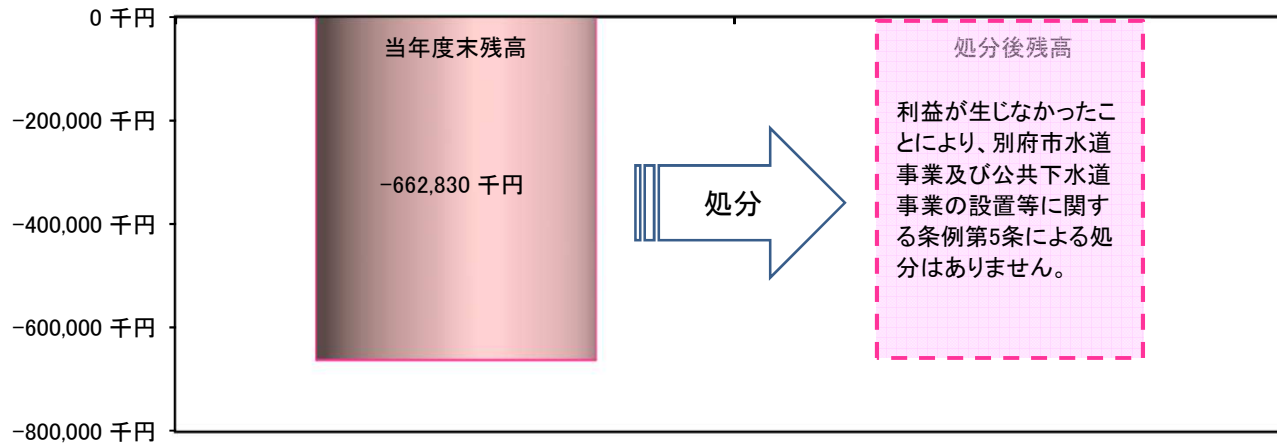
決算書P4

資本剰余金(条例に基づき、処分)



令和4年度は処分がありませんでした

未処分利益剰余金(条例に基づき、処分)



令和4年度は該当がありませんでした

5. 令和4年度に実施した主な事業

決算書P10～13、17～18 消費税及び地方消費税込み

管きよ整備事業 303,458千円

管きよ整備事業では、認可区域内の住民の要望並びに投資効果の期待できる未普及地域を優先的に使用者の拡大を図り、収益の増収に努めるため荘園1号汚水幹線管きよ布設工事などを市内各所において実施しました。

また、老朽化した管きよの更新並びに耐震化を進め安全な汚水処理施設の再構築を図り、生活排水の適切な処理による水環境保全に向けた取り組みを実施しました。



荘園1号汚水幹線管きよ
布設工事

ポンプ場整備事業 1,254千円

市内に点在する汚水中継ポンプ場の経年化した設備の更新及び強靱な施設の構築と安定した汚水処理の持続を図るため、汐見中継ポンプ場No.2汚水ポンプ更新工事を実施しました。



汐見中継ポンプ場No.2汚
水ポンプ更新工事

処理場整備事業 787,008千円

市内唯一の汚水処理場である別府市中央浄化センターの施設の耐震・耐津波化及び経年化した設備の更新と地震時における強靭性を確保し安定した汚水処理の持続を図るため、管理棟耐震補強工事などを実施しました。

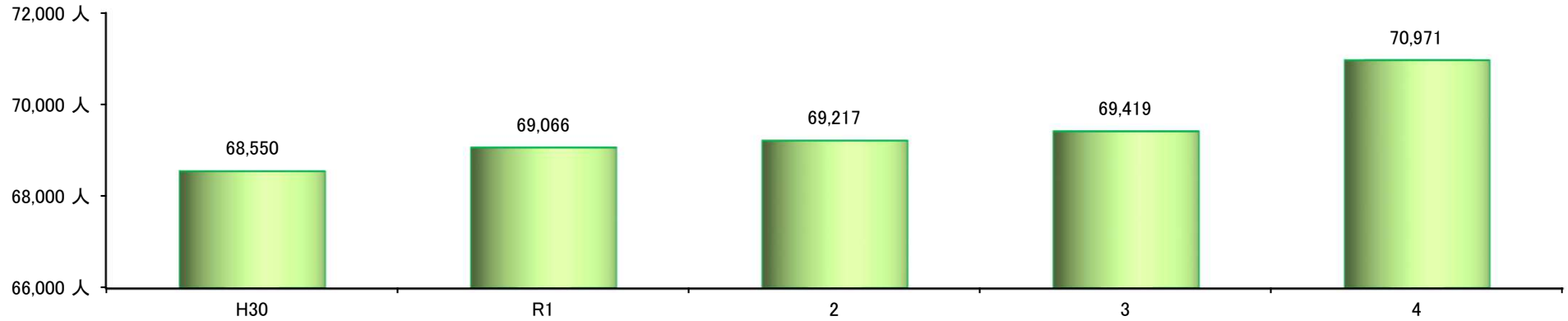


管理棟耐震補強工事

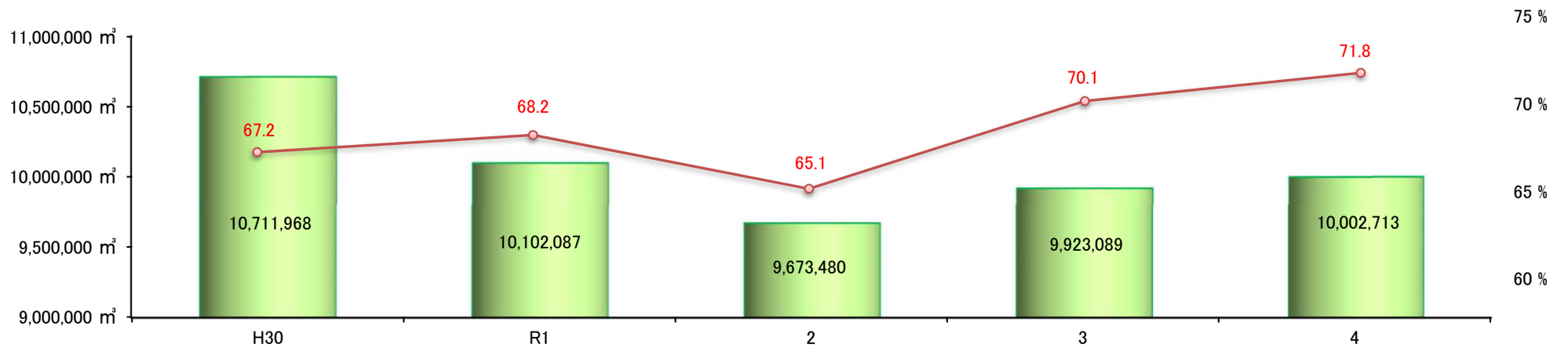
6. 業務量

決算書P14

水洗化人口(水洗便所設置済人口)の推移



有収水量・有収率 (有収水量=下水道使用料算出の基礎となる水量 有収率=汚水処理水量に対する有収水量の割合で施設の効率性を示す)

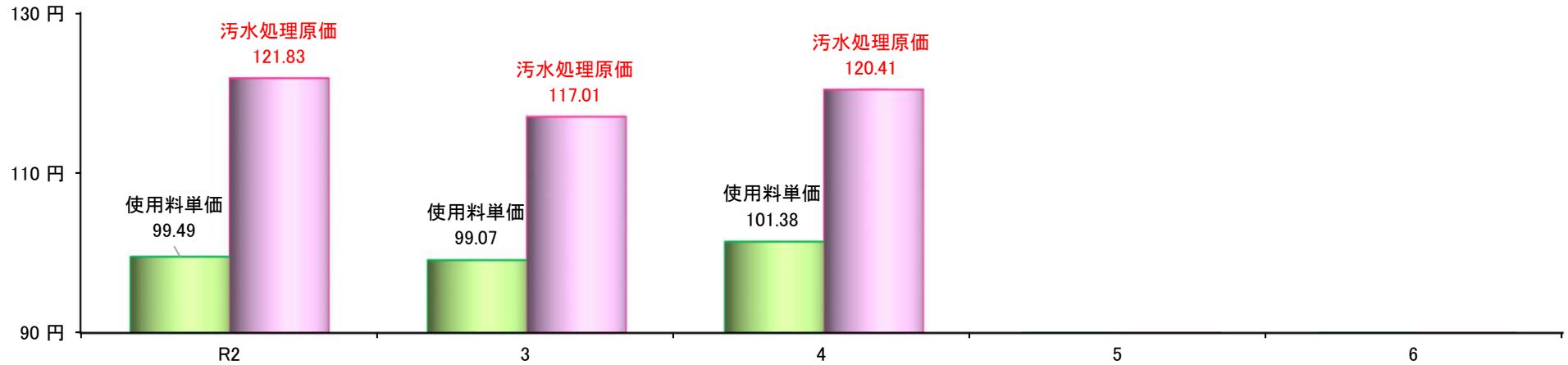


7. 使用料単価・汚水処理原価

決算書P15～16

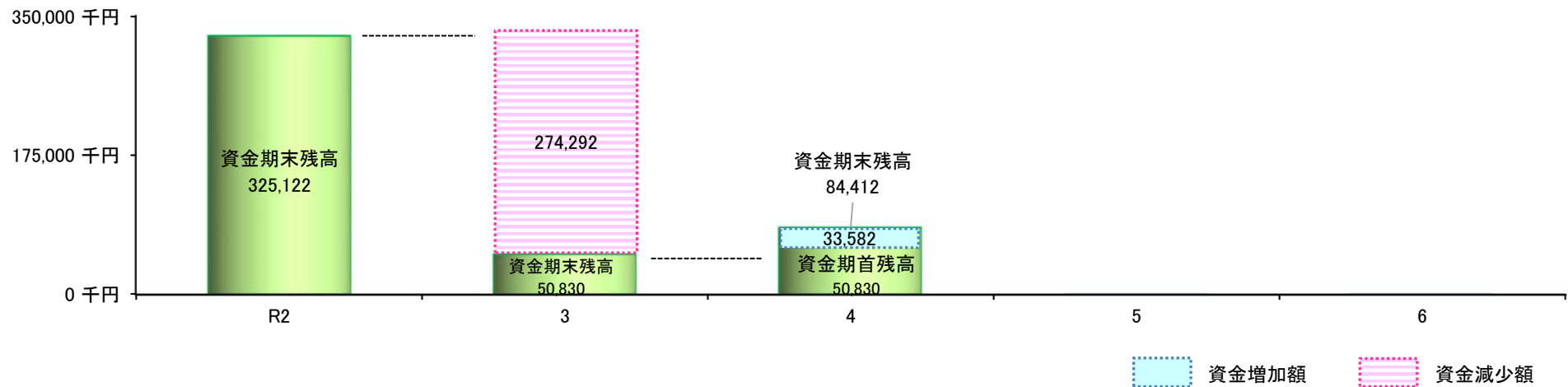
使用料単価＝1㎡当たりどれだけの収益を得たかを示す指標

汚水処理原価＝汚水1㎡当たりどれだけの汚水処理費用がかかったかを示す指標



8. キャッシュ・フロー（業務活動、投資活動、財務活動による現金の動きを示すもの）

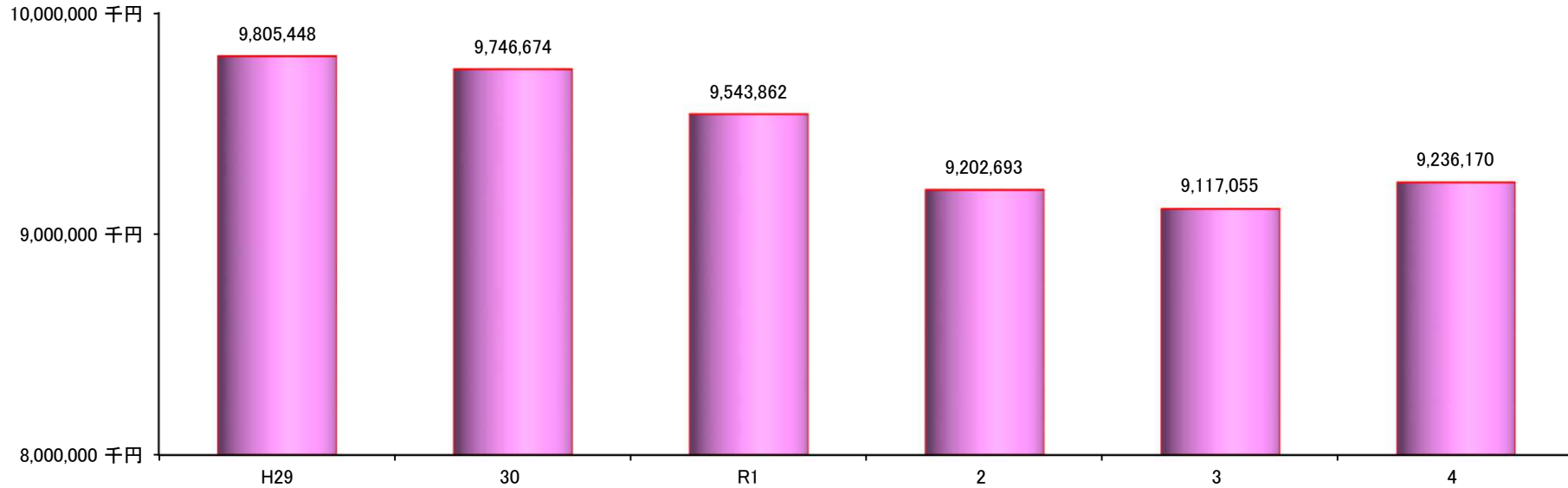
決算書P20



9. 企業債残高の推移（建設改良費の財源に充てるために借り入れた長期借入金）

決算書P29～33

年々減少傾向で推移していましたが、令和4年度は増加になっています。



(参考) 下水道使用料の状況（一般汚水）

(総務省) 令和3年度地方公営企業年鑑

別府市の下水道使用料は、大分県下各市と比較して、一番低い使用料となっています。(令和4年4月1日現在)

1ヶ月20m³使用時の下水道使用料

1(最高)	3,300 円
§	
12 別府市	2,150 円
§	
12(最低)	2,150 円
県下平均	2,877 円

MEMO